

特集
夏休み
自由研究

「夏休み自由研究」で 古代にタイムスリップ



1 研究の理由を考えよう

- 不思議に思ったこと
 - 興味を持ったこと
- などをもとにテーマを選んだ理由を書こう。

2 研究の方法を決めよう

- ① 関係のある本やホームページを見よう！
- ② 聞き取りに行く場所を決めよう！
・埋蔵文化財センター ・博物館 などの資料館

自由研究の例

3 実際に調査に行ったり、体験したりしよう

- ① 本やホームページで見つけた場所に実際に調査に行こう！
・古墳などの遺跡
・発掘調査している遺跡（青谷上寺地遺跡など）
・復元されている遺跡（妻木晩田遺跡）
- ② 資料館などに実際に聞き取りや体験に行こう！

これが国史跡青谷上寺地遺跡だ！

〇〇小学校 〇年 〇〇 〇〇

1 調べようと思った理由

青谷上寺地遺跡が「地下の弥生の博物館」と呼ばれていることを聞いて、どんな遺跡なのか興味があったので調べてみようと思いました。

2 調べる方法

- ・インターネットや本で調べる。
- ・鳥取県埋蔵文化財センターに行って聞き取りをする。
- ・実際に遺跡に行ったり、出土品を見たりする。

3 調べた結果

青谷上寺地遺跡は、これまで13年間発掘調査が続けられていて、平成20年には国の史跡に指定されています。そして、その調査期間に次のようなものが見つかりました。

【遺跡で見つかったもの】



・集落を区画する溝と柵
たくさんの木製品もいっしょに出土しています。

・赤く塗られた盾

・中国大陸から持ち込まれたもの
朝鮮半島の土器や中国のお金「貨泉」や鉄製品

・生活に使われた木の道具
桶や高杯（今のお皿）など

4 調べて分かった青谷上寺地遺跡のすごいところ

- ・遺跡には残りにくい木の製品や建物の材、骨角器が多く出土していて、弥生時代の生活の様子がよく分かる。また、木の製品はとても精巧に作られている。
- ・中国の前漢という国の鏡が3つも出土している。その中の一つは本州で初めての出土。また、朝鮮半島の土器なども出土している。
←中国や朝鮮半島と交流していた可能性がある。



・魚を捕る道具（骨角器）
動物の角などから作ったヤスやモリ

・星雲文鏡
本州で初めて出土した中国の鏡（前漢時代）

5 まとめ

青谷上寺地遺跡では、教科書に載っている遺跡のように他ではあまり出土しないようないろいろなものが出土していて、全国的に注目されている遺跡であることが分かった。特に他の地域とよく交流していたことや海が近くにあることを考えると、青谷上寺地遺跡にいた人々は船を使って物を運んで、物々交換をしていたのかもしれない。

鳥取県埋蔵文化財センターで調査！



青谷上寺地遺跡から出土した弥生時代の道具を発見!!

木製の稲作道具



赤い盾



いろいろな形の土器



青谷上寺地遺跡でも調査！



多くの出土品がある「青谷上寺地遺跡展示館」

青谷上寺地遺跡の発掘調査現場に突撃調査



自由研究
おすすめ
テーマ

- ★古代のアクセサリーと今のアクセサリー
- ★布勢古墳を造ったのは誰だろう？
- ★弥生時代のカゴ作り
- ★古代の道具と今の道具を比べてみよう。
- ★青谷上寺地遺跡の研究（食べ物、動物、道具など）
- ★古代の国家プロジェクト山陰道を探る
- ★人形、馬形、木簡の謎に迫る



写真や絵を使ってまとめると分かりやすく、かっこよくなるよ!